

# 人・農地プラン

市町村名	対象地区名	作成年月日	直近の更新年月日
三朝町	鎌田集落	令和3年5月1日	—

## 1. 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	18.8ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	18.8ha
③地区内における75歳以上の農業者の耕作面積の合計	0ha
i うち、後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0ha
ii うち、後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積	5.5ha

## 2. 対象地区の課題

- ・現在2名の大型農家と、集落営農組合で農地の維持が図られているが、水稻栽培は営農組合では条件不利地の大豆栽培しか対応出来ていない。
- ・土地持ち非農家が多く、少数の農家では法面や水路・農道等の管理が過重な負担となっている。
- ・有害鳥獣（イノシシ、鹿）による農作物被害が多い。

## 3. 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

- ・地区内大型農家の負担が増すことが予想され、農地集約化を進め効率化を目指す。
- ・営農組合でも水稻栽培に対応できる体制、機材を整備して行く。

## 4. 3の方針を実現するために必要な取り組みや、地区内農業を守るための取り組み

- ・集落の話し合いで、守るべき農地を明確にし、効率的な運用を目指す。
- ・水稻、大豆など輪作体系を確立し、収入の安定化を図る。
- ・ドローンの導入などを推進し、スマート農業の活用を拡大する。

## 5. 中心経営体

属性	農業者	現状		今後の農地の引受の意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	営農地
認定		水稻・大豆	700a	水稻・大豆	300a	鎌田、下谷
大型		水稻	600a	水稻・大豆	100a	鎌田
集		大豆	50a	水稻・大豆	150a	鎌田